

第6回「浜岡原子力発電所・ご意見を聴く会」でいただいたご意見について

2012年2月9日

当社はこのたび、2012年1月18日に開催した第6回「浜岡原子力発電所・ご意見を聴く会^{※1}」の議事内容を取りまとめましたのでお知らせします。

今回いただきましたご意見については、発電所の運営に適切に反映してまいります。

【第6回委員会でいただいたご意見】

①津波対策工事の実施状況

- 福島第一原子力発電所の事故を受け、原子力に対する社会の情勢が大きく変化している。浜岡原子力発電所における津波対策などの説明を一般の方に理解していただけるよう、専門的内容をかみ砕いて丁寧に説明し、地元や社会との信頼関係をしっかりと築いていくこと。

②CAP会合^{※2}の評価

- CAP会合は良い取り組みであるので、マンネリ化させることなく、手法を変えるなど新鮮な気持ちで継続していくこと。

③ご意見を聴く会のこれまでの活動と今後の進め方

- 専門家や有識者からご意見を聴く活動は、今後ともその進め方について十分検討すること。

④その他

- 福島第一原子力発電所の事故を受け、原子力に対する社会の受けとめ方は厳しく大変な状況にあるが、浜岡原子力発電所で働く方々は社会のインフラを担う者として誇りをもって取り組んでほしい。

【ご意見に対する対応】

- ① 津波対策工事をはじめとした当社の取り組みについて丁寧に説明し、地元をはじめ社会の皆さまの安心につながるよう、全力で取り組んでまいります。
- ② 安全文化醸成活動の一環として、分析・評価を実施し、継続的に改善してまいります。また、協力会社からの意見・要望による改善にも引き続き取り組んでまいります。
- ③ より多くの専門家や有識者の方々に発電所の運営についてご説明し、いただいたご意見を発電所の運営に反映していく取り組みとなるよう進めてまいります。
- ④ 今後も地元をはじめ社会の皆さまに信頼いただける発電所を目指し、誇りと使命感をもって安全最優先で発電所の運営に取り組んでまいります。

※1 第6回浜岡原子力発電所・ご意見を聴く会の内容は、[こちら](#)をご参照ください。
「ご意見を聴く会」は、当社の原子力発電設備、火力発電設備および水力発電設備の点検の結果、抽出された不適切な事案に対する再発防止対策の一環として、浜岡原子力発電所の運営に関する「第三者目線の導入」を目的に設置した委員会です。
(不適切な事案に対する再発防止対策の具体的な行動計画は、[こちら](#))
2009年7月からは、発電所の運営に資するご意見・ご提言をいただくことを主たる目的として、個別にご意見・ご提言をいただくこととし、委員会は必要に応じて開催するよう運用を変更しています。公表内容は、[こちら](#)をご参照ください。

※2 CAP(Corrective Action Program)会合は、原子力施設の一部の故障、あるいは通常とは異なる状態になったという情報等を持ち寄り、確認・共有する会合です。CAP会合は毎営業日に開催し、発電所の幹部や協力会社従業員が参加しています。

以上